

## はじめに

日ごろから本市の福祉行政につきまして、格別なご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、「大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例」及び「大分市人権教育・啓発基本計画」に基づき、「市民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる豊かで明るい地域社会の実現」に向けて、様々な取り組みを推進しております。

この度、その取り組みの一つとして、私たちの身近な市民生活において部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすため、平成22年度から二回目となる「人権に関する市民意識調査」を実施し、その結果を本報告書にとりまとめました。

次世代に豊かな地域社会をつないでいくために、市政推進の柱として掲げた「5つの実現」の一つである「すべての市民にあたたかさあふれる大分市を実現」をめざすとともに、この調査結果を大切な基礎資料として活用し、人権・同和問題の解決に向けて、主体的に取り組んでまいります。

最後になりましたが、この調査にご協力いただきました市民の皆様に深く感謝いたしますとともに、人権教育・啓発の推進につきまして、市民、企業、関係者各位の皆様に、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

平成28年（2016年）3月

大分市長 佐藤 樹一郎